

東北地区若手研究者研究発表会設置趣意書(案)

テ ー マ :音・光・電波とその応用

目 的 :

本研究会では、若手研究者を対象に「音・光・電波とその応用」に関する最新技術の紹介、情報交換を行うことを目的とする。とくに、東北地区の大学、高等専門学校、工業高校、専門学校、その他の教育機関と東北地区の企業、ならびに、工業技術センター、工業研究所、工業試験所、その他の研究機関の研究者、技術者を対象として新技術の紹介、研究発表会等を開催する。なお、場合によっては、電気関係学会東北支部、さらに、その他、県内の各種財団や団体関係機関と共催で行う

意 義 :

我国の科学技術の発展を電気情報分野で眺めると、東北地区においては「音・光・電波」に関する研究の発展が注目される。ところが産業面で見ると、東北地区にはこの分野で日本をリードする産業が必ずしも育っていない。また、東北地区に産業を育てるために行政面でも、現在いろいろな政策が提案されているが、それにはどうしてもその政策を実現する若い人材の育成が必須である。世界的視野に立って、創造性豊かな企業家精神をもち、地域の風土と文化を背景に、地域特有な生産技術の発展にも貢献できる郷土愛の豊かな若手研究者や技術者を育てていかなければならない。

とくに、「音・光・電波とその応用」に関する技術はあらゆる産業分野で必要とされる基幹的・中枢的技術であると同時に来るべき高度情報化社会のキーテクノロジーであることから社会的需要は著しく高い。また、社会的需要の中身はソフトウェア技術者は言うに及ばず、超微細加工、電子デバイスを基盤とする智能デバイスや多機能システムの新しいハードウェアへと拡大している。さらに、近年、産業界の重要な課題となっている産業構造の変化、新規分野の開拓が望まれており本研究会の目的は東北地区の産業界の活性化、発展に波及することが期待できる。

組 織 :本会は、当面、下記の組織によって運営する。

会 長 :中鉢憲賢 (東北学院大学工学部教授)

幹 事 :谷口正成 (東北文化学園大学健康社会システム研究科教授)

幹事補助 :家名田敏昭 (東北文化学園大学科学技術学部助教授)

委 員 :小林 力 (日本大学工学部教授)

高野剛浩 (東北工業大学工学部教授)

星宮 務 (東北学院大学工学部教授)

増田陽一 (八戸工業大学工学部教授)

若月 昇 (石巻専修大学理工学部教授)

事 務 局 :東北文化学園大学科学技術学部応用情報工学科(家名田敏昭)

〒981-8551 仙台市青葉区国見 6-45-1

以 上